



第67回 通常総会

CONTENTS

第67回通常総会開催	1	牛群検定～優良事例紹介～Vol.1	6
平成28年度 生乳生産実績	2	酪農技術シリーズ③	
平成28年度宮城県総合畜産共進会開催のお知らせ	2	ちょっとまって！子牛を引っ張るその前に…	7
今年も飾り付けました(白石市三住地区)	3	春の叙勲 受章	9
牛乳の日PRキャンペーン	3	理事会通信	9
食楽まつり2016	4	人事のお知らせ	9
牛乳乳製品利用料理コンクール募集のお知らせ	4	業務報告	10
北海道 乳牛産地情報	5	編集後記	11
受精卵子牛市場情報	5		

第67回通常総会開催

総務課

平成28年6月24日、大和町吉岡「まほろばホール」において、第67回通常総会を開催しました。午前10時30分、伊藤代表理事専務の開会宣言のあと、平成27年度良質乳出荷者及び購買品高位利用者の表彰式が行われ、良質乳出荷者23名の代表として、丸森支部 半沢一良様、購買品高位利用者38名の代表として豊里支部 斎正志様に対し表彰状及び副賞を贈呈し、その功績を讃えました。

続いて伊藤代表理事組合長から、「TPP合意は国内酪農に大きな影響が心配され、初妊牛価格の高騰、枝肉相場の高騰は乳用後継牛確保に悪影響を及ぼす事が懸念されるなど酪農生産基盤は予断を許さない状況が続いています。また政府は、指定団体制度の抜本的な見直しを提言に盛り込み酪農乳業界に大きな波紋を広げていますが、業界以外の皆に正しく理解をして貰いながら、酪農の経営安定の為に必要不可欠な指定団体制度の維持を求めて行かなくてはなりません。本年度は、TPP国内対策、酪農制度政策や組織を巡る議論など、変革の幕開けとなります。この変革期を真摯に受け止め、組合員の営農と生活向上を目的にした事業展開をしていきます。引き続き組合員に対する奉仕と組合運営の安定を両立させながら、酪農生産現場が活気に満ちあふれ、将来に夢と希望が持て安心して酪農を継続出来るよう、役職員一丸となり、各種施策に邁進していきたい」と開会のあいさつを述べました。

そのあと来賓の祝辞として、宮城県農林水産部 後藤部長(代読)、全国酪農業協同組合連合会 小谷常務理事、東北生乳販売農業協同組合連合会 伊藤代表理事専務からそれぞれ祝辞をいただきました。

議長には一迫支部 熊谷正幸氏が選出され、提出議案の第1号議案から第6号議案まで全議案原案通り承認可決されました。

■開催日現在正組合員数および出席正組合員数

開催日現在正組合員数	306名
出席正組合員数	284名
出席形態別内訳	
本人出席	80名
代理出席	6名
書面出席	198名



良質乳出荷者表彰 代表受賞 丸森支部 半沢 一良 様

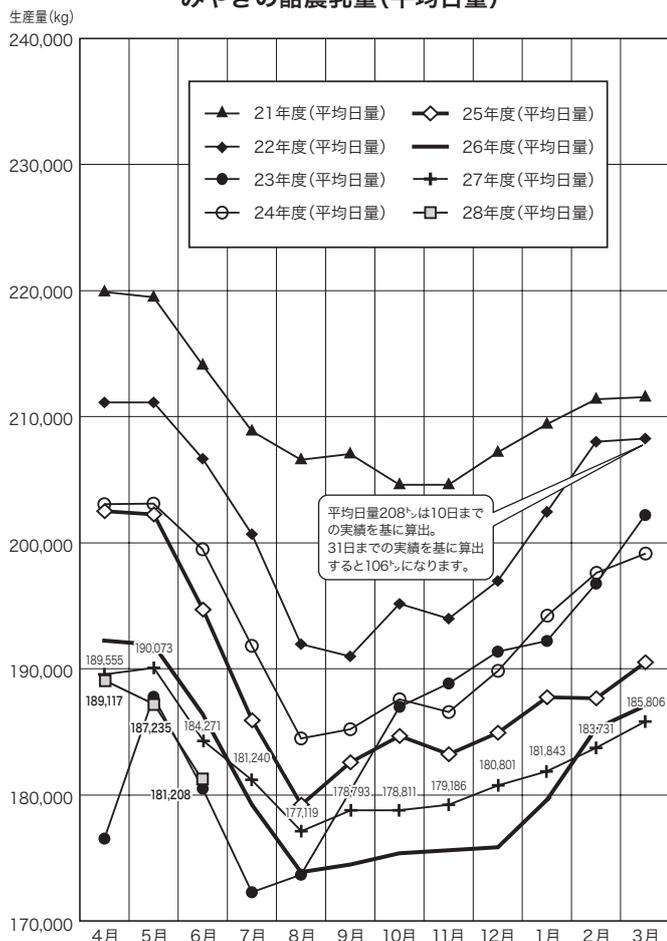


購買品高位利用者表彰 代表受賞 豊里支部 斎 正志 様

平成28年度 生乳生産実績

販売課

みやぎの酪農乳量(平均日量)



平成28年度生乳生産実績(4月～6月 標準進捗率24.93%)
(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	ハルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	計画生産数量	進捗率
白石支部	23	1,575,273.1	1,624,175.5	96.99	6,494,843.0	24.25
七ヶ宿支部	6	556,727.8	535,739.0	103.92	2,174,102.0	25.61
蔵王支部	26	2,076,604.4	2,045,977.2	101.50	8,212,058.0	25.29
柴田支部	19	1,084,249.0	1,074,748.0	100.88	4,257,156.0	25.47
角田支部	7	500,718.0	508,968.0	98.38	2,039,124.0	24.56
丸森支部	14	823,497.0	846,616.5	97.27	3,398,921.0	24.23
仙台支部	12	975,470.5	954,387.3	102.21	3,646,989.0	26.75
名取支部	6	263,941.0	227,143.0	116.20	930,442.0	28.37
黒川支部	9	419,251.0	483,628.0	86.69	1,664,966.0	25.18
大崎支部	22	905,176.0	897,064.0	100.90	3,574,182.0	25.33
遠田支部	17	1,455,596.0	1,500,935.0	96.98	5,739,991.0	25.36
加美支部	21	776,927.0	830,889.0	93.51	3,157,996.0	24.60
鳴子支部	15	616,935.0	579,838.0	106.40	2,410,587.0	25.59
一迫支部	13	797,378.0	786,232.0	101.42	3,215,554.0	24.80
築館支部	15	571,642.0	614,727.0	92.99	2,262,090.0	25.27
瀬峰支部	9	341,331.0	364,391.0	93.67	1,495,649.0	22.82
迫支部	13	936,068.0	949,406.0	98.60	3,718,595.0	25.17
中田支部	9	362,429.0	348,333.0	104.05	1,377,999.0	26.30
東和支部	8	324,659.0	342,400.0	94.82	1,316,060.0	24.67
志津川支部	9	308,010.0	292,060.0	105.46	1,179,025.0	26.12
本吉支部	11	294,392.0	322,630.0	91.25	1,268,777.0	23.20
石巻支部	7	306,118.0	332,123.0	92.17	1,239,311.0	24.70
豊里支部	13	641,667.0	644,630.0	99.54	2,510,583.0	25.56
みやぎの酪農	304	16,914,059.8	17,107,040.5	98.87	67,285,000.0	25.14

※出荷戸数については、直近の数字です。

平成28年度宮城県総合畜産共進会開催のお知らせ

指導課

農林水産祭参加

乳用牛の部

- ・ 日 時 平成28年9月21日(水)9:30～14:30
- ・ 場 所 みやぎ総合家畜市場(美里町)
- ・ 出品頭数 98頭



今年の共進会は平日の開催になります。多くのご来場をお待ちしています。

今年も飾り付けました(白石市三住地区)

指導課

5月2日(月)、白石支部三住地区にて春の恒例行事となっている、牧場名をあしらったカラフルなプランターに花苗を植え周りの花壇の整備を行いました。曇り空の中、20名が参加し、綺麗に飾られた花壇を消費者に見ていただき当地区が蔵王山麓の酪農地帯にあることをアピールしています。

また、作業後は親睦会を佐藤良一さん(三住酪農組合組合長)宅に場所を変えて行い、作業の疲れを癒しました。



牛乳の日PRキャンペーン

宮城県牛乳普及協会

5月31日(火)さくら野百貨店において、牛乳の日告知イベントとして「牛乳の日“おいしく・楽しく飲める”PRキャンペーン」を実施いたしました。

当日は晴天に恵まれ、約800名の方に県内産牛乳の試飲をしていただきました。

今回は牛乳を楽しく飲んでいただくこと、牛乳に黒糖ときなこを合わせた“黒糖きなこミルク”、レモン果汁とガムシロップを合わせた“さわやかレモンミルク”、市販のカルピスを入れた“カルピスミルク”の3種類を準備し、多くの方に飲んでいただきました。中でも“さわやかレモンミルク”は牛乳と混ぜるととろっとするためデザート感覚で楽しめるという大好評でした。

また、テレビでも報道され、今回のイベントを通して、多くの方に“6月1日は「牛乳の日」”“6月は「牛乳月間」”だということをPRすることができました。

これから夏に近づくにつれ気温が上がるなか、熱中症対策としてぜひ牛乳を飲んで下さい。



6月18日(土)、19日(日)、大崎市の鳴子峡レストハウスの特設会場においてご当地のグルメの祭典「食楽まつり2016」が開催されました。

昨年とは打って変わって2日間とも晴天に恵まれ、多くの来場者で賑わいました。

当協会では“6月は牛乳月間”のPRのため出店し、今年は大崎市岩出山にある、みちのくミルク株式会社さんと一緒に、来場いただいた約2000名のお客様に牛乳を試飲していただきました。抽選でミルクジャパンの文具セット、保冷バックをプレゼントし、はずれなしの抽選で楽しんでいただけました。



今後とも少しでも多くのイベントを実施し、消費者との交流を図るとともに、酪農乳業の理解醸成を行い、牛乳の消費拡大に繋がる普及活動を行ってまいります。

牛乳乳製品利用料理コンクール募集のお知らせ

今年も牛乳乳製品を活用した家庭で手軽に作れる「牛乳乳製品オリジナルレシピ」を募集いたします。牛乳は加熱しても栄養価がほとんど変わらないため、飲むだけではなく、食材として幅広いメニューに活用することができます。皆様のご応募お待ちしております。

詳しい応募要項につきましてはHPまたは宮城県牛乳普及協会までお電話下さい。

贈賞内容

最優秀賞 1名 賞状+JTB商品券2万円、豪華賞品2万円相当、乳製品

優秀賞 1名 賞状+JTB商品券1万円、豪華賞品1万円相当、乳製品

優良賞 8名 賞状+JTB商品券5千円、乳製品

応募締切 平成28年10月14日(金)必着

宮城県大会 平成28年12月 5日(月)仙台市内

ホームページ <http://miyagi-milch.jp/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/milkcompetition.miyagi>

■お問い合わせ先
宮城県牛乳普及協会 担当 佐々木
TEL 0229-34-2366
MAIL milk_fukyuukyoukai@miyagi-milch.jp

みなさまのご応募
お待ちしております! 



北海道 乳牛産地情報

指導課

平成28年7月1日現在

	畜種	相場(万円)	価格状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	45~55	横這い
	初妊牛	55~65	やや弱含み
	経産牛	50~55	横這い
釧路管内	育成牛(10-12月令)	45~55	横這い
	初妊牛	65~70	やや強含み
	経産牛	50~55	横這い
帯広管内	育成牛(10-12月令)	45~55	横這い
	初妊牛	60~68	やや弱含み
	経産牛	52~58	横這い
道北管内	育成牛(10-12月令)	45~55	横這い
	初妊牛	63~67	やや強含み
	経産牛	45~50	横這い
道内総括	育成牛(10-12月令)	45~55	横這い
	初妊牛	63~68	横這い
	経産牛	52~58	横這い

7月の道内の初妊牛動向は、9月分娩腹が中心に取引されますが、道内の乳牛市場は7月上旬から8月下旬までは開催されないことから、10月上旬分娩腹も乳牛市場や庭先購買で取引されるものと思われま。都府県の夏分娩腹の需要は少ないですが、依然として道内需要は高いことから、價格的は“横這い”で推移するものと思われま。

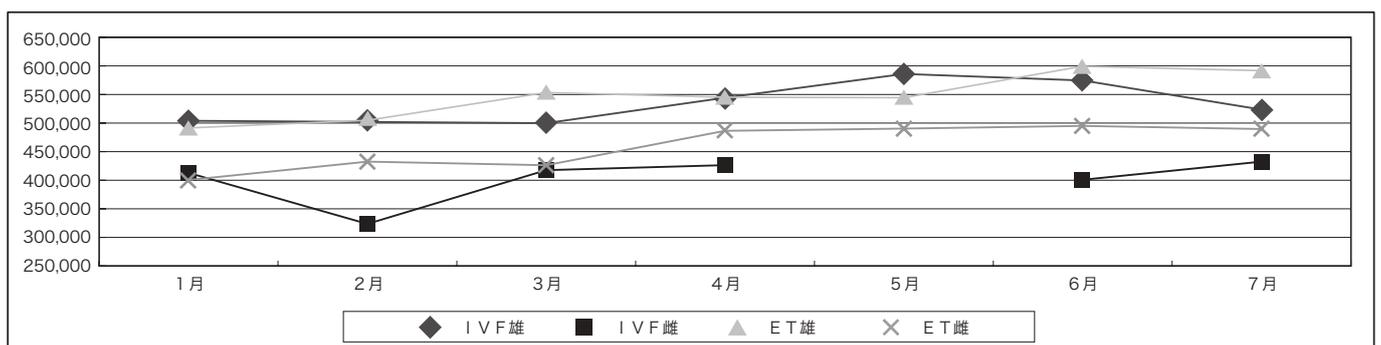
受精卵子牛市場情報

指導課

平成28年度 雌雄別平均價格推移(みやぎ総合家畜市場)

(単位:円)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
IVF雄	505,500	503,500	500,900	541,375	584,250	574,000	528,600
IVF雌	415,000	329,000	418,667	428,000		401,000	438,500
ET雄	484,828	501,895	554,682	546,393	545,895	598,000	586,118
ET雌	401,438	439,900	424,188	485,143	488,125	495,769	486,875



牛群検定は専門の検定員が毎月1回酪農家を訪問し、1頭毎の乳量、乳成分、繁殖、濃厚飼料状況などの基本情報を得て経営改善や生産性の向上に役立てる事業です。

現在の牛群検定は、検定情報が紙ベースで手元に届くだけでなく、インターネット等を活用してリアルタイムに得ることが出来たり、関係機関と情報共有して繁殖・疾病対策等への活用等、多岐にわたって利用出来るようになってきました。牛群検定を実施している農家と未実施農家の1頭あたりの能力の差は歴然としていて、年間生産乳量で約2,000kgに及ぶともいわれています。

宮城県では県、酪農組合、検定組合、農業共済組合等の関係機関で「宮城県牛群検定普及推進協議会」を設置し牛群検定の普及や牛群検定加入農家の指導に取り組んでおります。

今後、本誌にて県内の牛群検定加入農家の優良事例等を発信していきますので、既に参加している方はもちろん、未加入農家の方の加入に向けた検討材料として参考にしていただけたら幸いです。

(宮城県農林水産部畜産課 植田)

株式会社 ゼルコバドリーム

●牧場の概要(平成28年4月1日現在)

所在地：宮城県刈田郡蔵王町
飼養頭数：約130頭(搾乳頭数62頭)
年間出荷乳量：約576t



●牧場のこだわり

管理の基本はクリーン&ドライで、牛にとって過ごしやすい環境を提供するトータルカウコンフォートに力を入れています。特に搾乳作業の際は、衛生管理を徹底しており、ディッピングや前搾りは欠かせません。また、工程毎の手の消毒も心がけています。

デントコーンや牧草など自給飼料生産に取り組み、牛の乳量やコンディションに合わせたTMR作りを行っています。

●牛群検定の活用方法

①体細胞数

熱が出なかつたり腫れなかつたりする潜在性の高い乳房炎を早期に発見するため、体細胞数の情報には特に注意しています。体細胞数が200千/ml以上になると必ずシャーレで乳汁をチェックします。体細胞数が高めの個体についてはすぐに治療するのではなく、菌検査にかけて、陰性だったものは搾り捨てをするようにしています。安易に治療をしてしまうと、逆に病原菌を入れてしまう恐れがあると考えているからです。体細胞数の情報については、検定日の数日後にFAXで届く資料を活用しています。速報値なので、とても助かっています。

②乳質

前月と比較して極端に変化した個体は検定成績表にマークが出るので、牛の観察を強化したり、変化した原因を追究したりしています。

乳蛋白質については、餌をしっかり食べているかどうかを見る指標にしています。特に分娩直後の個体や高泌乳の個体などは3.0を切ってしまうことがあります。その時は、乳量データも見ながらサプリの給与を検討します。

③繁殖管理

FAXで送られる速報値の資料や牛群検定成績表を活用しながら月2回の繁殖検診を受診しています。同じくFAXで送られるアクションシートや経産JMRの値も見たりしています。特に夏場に乳脂肪が低い個体はチェックするようにし、繁殖成績も見ながら淘汰の対象にすることもあります。

牧場スタッフは、発情の見落としが少なくなるよう、牛舎清掃の時や搾乳作業中など、常に牛の様子を観察しており、繁殖成績は良好です。

●牧場から一言

牛群検定成績表にはたくさんの情報が入っています。全てのデータを見るのはとても大変なので、自分が一番知りたいデータに着目して、情報を絞るようにしています。検定結果は数字で出るので、牛の異常が一目でわかります。検定に加入したことによって、良質乳の生産が続けられているのだと思います。牛群検定は、疾病予防や繁殖管理などに有効なので、将来の酪農を担う若手農家の加入をおすすめします。

(宮城県大河原農業改良普及センター 松原)



牛群検定には6ヶ月間無料で体験できるお試し検定事業があります。
牛群検定を始めてみようかな、と思われた方は下記までご相談下さい。

- | | | |
|--------------|---------------------|-------------------|
| ・宮城県ホルスタイン協会 | ((一社)宮城県畜産協会内) | TEL: 022-298-9750 |
| ・県南乳用牛群改良組合 | ((一社)宮城県畜産協会仙南事業所内) | TEL: 0224-52-2523 |
| ・県北乳用牛群改良組合 | ((一社)宮城県畜産協会中央事業所内) | TEL: 0229-34-3304 |

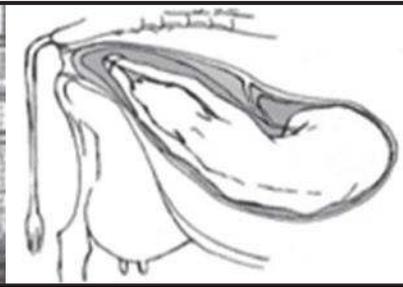
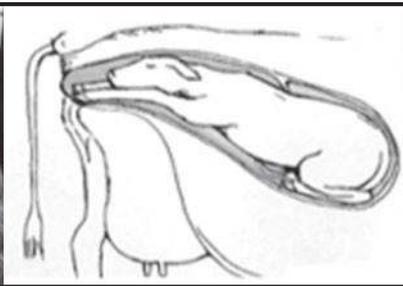
ちょっとまって！ 子牛を引っ張るその前に…。

★「胎子を早く引っ張り出す」ことが介助ではない

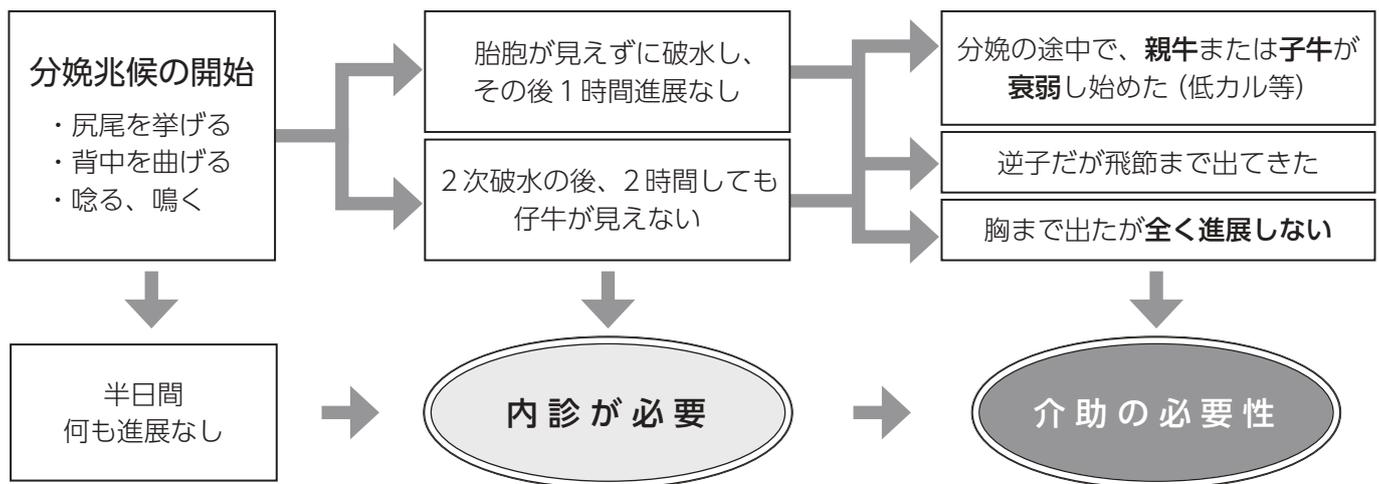
本来、乳牛は7～8割が介助なしで分娩できると言われていますが、実際の酪農現場では胎子を引っ張る光景をよく見かけます。しかし、実際は産道が開ききってない状態での牽引によって**自ら難産**や**死産**を招いたり、**周産期病**や**繁殖障害**の原因になっている可能性も指摘されています。分娩を知ることによって不要・不急な牽引を無くし、正しい介助を行うことで母子ともに健やかな産後を迎えたいものです。

★分娩経過のステージ解説

分娩時の母牛や産道の状況、胎子のポジションがどのように変化しているのかを経過を追って見てみましょう。胎子が出やすい態勢を整え、産道が十分に拡張するには時間経過（「待つこと」）が重要であることがわかります。

	 <p>頭位</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子宮頸管が拡張し始める。 胎水を満たしたゴム風船のような胎膜（胎胞）が徐々に子宮頸管を押し広げていく。 ●鼻先、足先を伸ばし始める。 腹を向いていた頭、曲げていた前足（尾位なら後ろ足）を産道のほうへ伸ばす。
		<ul style="list-style-type: none"> ●子宮頸管の拡張が進む。 しかしまだ十分ではない。 ●胎子が回転し始める。 やや仰向けだった胎子がうつ伏せになろうと回転し始める。 それともなまって母牛の横腹のどっぴりがへこむ。
		<ul style="list-style-type: none"> ●陣痛の頻度、強さが高まる。 胎子が向きを変えながら膣に進入すると陣痛が頻繁にくる。 ●破水が起こる。 破水し鼻や蹄が見えた段階では子宮頸管拡張はまだ2/3程度。 ●逆子でもすぐに引っ張らない。 飛節が出るまで待つ介助。

★内診や介助の必要性があるケース



◎子牛の元気を見極める。



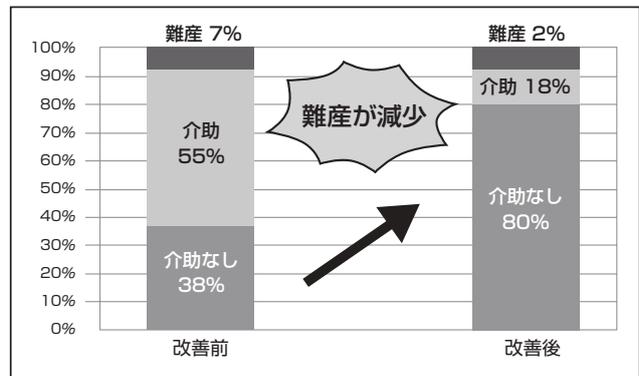
舌や蹄の間をつねって反応を確かめよう。

◎産道潤滑剤の使用、手の消毒！



内診の際は必ず手と器具の洗浄と消毒で感染症を防ごう。ぬるぬるの潤滑剤は牽引の際、必須アイテム。

◎不要な介助をやめて難産が減った事例



不要な介助が難産を引き起こしていた可能性。
(2003-2006年アイ動物病院 堀)

獣医さんに
聞きました！

その分娩、牽引を早まらないで！

- ① 子牛が大きい → 産道が開くまで待とう。
- ② 逆子 → 飛節が出るまで待とう。
- ③ 親牛が楽だろう → 牽引は痛いだけ。

出典「ちょっとまって！！その分娩、本当に子牛の牽引が必要！？」堀仁美著 (株)デーリィ・ジャパン社

資料提供 (株)明治 酪農部 生産グループ

春の叙勲 受章

総務課

平成28年春の叙勲におきまして、当組合代表理事会長 砂金甚太郎 氏の永年にわたる酪農振興の発展に尽力されたご功績により、「旭日中綬章」受章の栄に浴しました。このことは関係者にとりましてこの上ない喜びであります。

これからもより一層のご活躍をお祈り申し上げます。



理事会通信

総務課

【第2回理事会】

- 開催日 平成28年5月20日
- 付議事項 第1号議案 平成27年度決算監査にかかる監事監査報告について
第2号議案 平成27年度決算書類の承認について
第3号議案 通常総会の招集について
第4号議案 定期賞与(6月期)の支給について
第5号議案 全国酪農業協同組合連合会に対する増資について
第6号議案 熊本地震災害義援金について

【第3回理事会】

- 開催日 平成28年6月24日
- 付議事項 第1号議案 平成27年度業務報告書の承認について
第2号議案 平成27年度連結業務報告書の承認について
第3号議案 平成28年度理事の報酬の配分について
第4号議案 (株)みやぎの運送監査役の推薦について

人事のお知らせ

区分	氏名	新職	旧職	発令日
正職員	冨塚 幸広	購買課課長	購買課課長補佐	平成28年 7月15日
正職員	菅原 光義	販売課販売係長	販売課販売係	平成28年 7月15日
正職員	大川 博江	総務課総務係	販売課生乳共販係	平成28年 7月15日
正職員	今野 瑠美子	販売課生乳共販係	総務課総務係	平成28年 7月15日
正職員	石森 宏幸	登米事業所指導係長	指導課指導係	平成28年 7月15日
正職員	加藤 幸	哺育育成センター生産係	登米事業所業務係	平成28年 7月15日

5月2日	中田支部総会	登	米	市
5月9日	平成27年度決算監査 ～ 11日	本	所	他
5月10日	志津川支部交流会	仙	台	市
	DMS相談会	本		所
	肉用牛肥育経営安定特別対策事業推進会議	美	里	町
5月11日	畜産・酪農収益力強化整備特別対策事業説明会	仙	台	市
5月12日	みやぎの酪農協畜産クラスター協議会分科会	本		所
	七ヶ宿支部総会	白	石	市
5月13日	青年部本吉支部総会	気	仙 沼	市
	宮城県東部地方振興事務所管内畜産担当者会議	石	巻	市
5月16日	日本酪政連常任・中央委員合同委員会	東	京	都
	酪政連東北ブロック協議会要請活動	東	京	都
5月17日	自民党酪政会総会	東	京	都
	大崎畜産振興協議会総会	大	崎	市
5月18日	東北酪農生産研究会総会・委員会 ～ 19日	仙	台	市
5月19日	県牛乳普及協会・支所担当者合同会議	仙	台	市
	平成28年度農業制度資金事務担当者会議	大	崎	市
5月20日	第2回理事会	本		所
	(株)みやぎの運送取締役会	本		所
5月23日	東北酪農専門団体協議会総会・研修会	仙	台	市
5月24日	平成28年度肉用牛繁殖経営支援事業推進会議	美	里	町
5月25日	柴田支部総会	村	田	町
	みやぎまるごとフェスティバル事務局会議	仙	台	市
	宮城県牛群検定普及推進協議会作業部会	仙	台	市
5月26日	生乳の安全安心の確保のための東北地域協議会	仙	台	市
5月27日	農林年金制度完了組織対策協議会委員会	仙	台	市
	(一社)Jミルク理事会	東	京	都
5月30日	黒川支部総会	大	和	町
	全国和牛能力共進会宮城県実行委員会幹事会	仙	台	市
5月31日	牛乳の日PRキャンペーン	仙	台	市
6月1日	支部長会議	松	島	町
6月2日	東北生販理事会	仙	台	市
	宮城県牛乳普及協会事務局会議	本		所
6月3日	J A人事教育担当部課長会議	名	取	市
	婦人部本吉支部総会	南	三 陸	町
	東北酪農青年婦人会議役員会	仙	台	市
6月6日	宮城県牛乳普及協会監査会	本		所
6月7日	平成28年度畜産特別資金推進事業協議会	仙	台	市
6月9日	全国和牛能力共進会宮城県実行委員会総会	仙	台	市
6月10日	平成28年度畜産クラスター機械導入要望調査ヒアリング	仙	台	市
	(一社)全国酪農協会役員会	東	京	都
6月13日	地区別説明会	村	田	町
	宮城県牛乳協会総会	仙	台	市
	宮城県仙台家保管内畜産担当者会議	仙	台	市
6月14日	東電損害賠償対策宮城県協議会第50回総会	仙	台	市
	(一社)宮城県畜産協会理事会	仙	台	市

6月15日	みやぎまるごとフェスティバル事務局会議 地区別説明会 社会保険算定基礎届事務講習会 (一社)全国畜産配合飼料価格安定基金総会	仙 台 市 本 所 大 崎 市 東 京 都 登 米 市 栗 原 市
6月16日	地区別説明会 (公社)みやぎ農業振興公社総会 青年部栗原支部総会	仙 台 市 栗 原 市
6月17日	(一社)Jミルク総会・理事会	東 京 都
6月18日	食楽まつり2016 ～ 19日	大 崎 市
6月20日	宮城県農業信用基金協会総会	仙 台 市
6月21日	東北生販決算監査 婦人部栗原支部総会	仙 台 市 栗 原 市
6月22日	婦人部登米支部総会 (一社)酪農ヘルパー全国協会会員総会	気 仙 沼 市 東 京 都
6月23日	(一社)中央酪農会議総会・理事会 遠田地区安全運転管理者事業主会総会	東 京 都 美 里 町
6月24日	第67回通常総会・理事会・監事会	大 和 町
6月25日	宮城県ブラックアンドホワイトショウ	大 美 里 町
6月27日	宮城県酪農団体協議会 (農)モーランド総会 (株)みやぎの運送株主総会 ～ 28日	本 所 気 仙 沼 市 大 崎 市
6月28日	青年部役員会 婦人部役員会 東北生販事業推進委員会 (株)本吉町産業振興公社株主総会	本 所 本 所 仙 台 市 気 仙 沼 市
6月29日	安全運転管理者等法定講習会 (一社)宮城県畜産協会総会・理事会 婦人部仙南支部総会 DMS相談会	美 里 町 仙 台 市 大 河 原 町 本 所
6月30日	(一社)全国酪農協会総会・役員会 婦人部本吉支部交流会 J A 宮城中央会総会 遠田支部役員会	東 京 都 山 形 県 仙 台 市 本 所

[編集後記]

本紙が届く頃には、梅雨明けが発表され夏本番をむかえようとしていることでしょう。

今年の夏は、猛暑が予想され厳しい暑さになるようです。暑熱対策を行い、人も牛も夏バテせず乗り切りましょう。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)